地域の情報をお届け!

庄原トピックス

「塩原の大山供養田植」牛馬の安全と豊作祈願

国指定重要無形民俗文化財の「塩原の大山供養田植」が5月31日、庄原市東城町の石神社前で8年ぶりに公開されました。牛が代を掻き、手ぬぐいと着物姿の早乙女(そおとめ)21人が太鼓囃子に合わせて苗を植え付ける、4年に1度の伝統行事で、牛馬の安全と五穀豊穣を祈り、観客約500人が見守りました。

▼農具を一切使用せず、牛が足で力強く代掻きをしました

前回は新型コロナウイルス禍により無観客での開催でしたが、今年の公開は天候にも恵まれ、関係者らの喜びもひとしおでした。地域を盛り上げるため、JAも後援し、女性部員や役職員も多数参加しました。

浴衣姿の早乙女による「田植おどり」で開幕すると、着飾った牛7頭は、せりで決まった一番牛「はな」を先頭に、石神社横に設けた棚をくぐって神職と僧侶の祈祷を受け、水田に入ります。牛主に引かれ、古式の歩き方「鶴の巣ごもり」で、力強く代を掻きました。

左下(さげ)と呼ばれる男衆が、太鼓を打ちながら田植え歌を披露。かすりの着物を着た早乙女は一列に並び、囃子に合わせて田植えをしました。

見学した小奴可小学校の児童は「牛が田んぼに入るところを初めて見た。迫力があった」と話しました。

遅くとも江戸時代には行われた記録が残る「塩原の大山供養田植」。1948年に発足した「小奴可地区芸能保存会」会長の和田満福さんは「高齢化が進み、文化の継承は容易ではないが、地域に古くから伝わる行事を守り、未来に残したい」と語りました。

中学校で交通安全教室開催 スタントマンが自転車事故再現

JA共済連広島と広島県警は庄原中学校で交通安全教室を開催しました。

スタントマンが実際に自転車と自動車を使用して交通事故を再現し、疑似体験によって恐怖や衝撃を実感することで交通安全意識の向上と交通ルールへの理解を深めることが狙いです。全校生徒413人を前に、飛び出した自転車と走行中の自動車との衝突事故、大型車の内側に自転車が巻き込まれる内輪差による巻き込み事故、自転車乗車中の携帯電話の使用など交通ルール違反や危険行為をスタントマンがリアルに再現しました。

事故の衝撃を目の当たりにした生徒は身を乗り出して見学しました。

生徒代表は、「気の緩みで大きな事故につながると強く感じた。今日学んだことを忘れずに周りに注意し交通ルールを守りたいと思う」と話しました。

▲スタントマンによる事故の再現を見守る生徒

健苗を職員総出で供給 水稲育苗約30万箱

JA庄原地域の育苗施設では、5月上旬の田植えのピークに合わせて、水稲苗の出荷が最盛期を迎えました。4月下旬から各部署が連携して作業体制を組み、金融や経済などの職員延べ150人を派遣し、利用者へのスムーズな供給に努めました。

育苗施設では、温湯消毒をした種籾を使い、今年はうるち米、もち米、酒造好適米など全18品種、約30万箱を出荷。生産者の労力軽減とコスト削減につながる高密度播種苗は、「コシヒカリ」と「あきさかり」、「ひとめぼれ」を供給しました。

▲健苗を出荷する職員

JAデイサービスセンターひまわりが開所23年目

庄原市のJAデイサービスセンターひまわりは、開所から今年で23年目を迎えました。開所当時から利用者一人一人に寄り添う介護サービスを心掛け、元気に過ごすための生きがいづくりにつながる取り組みを実践しています。

センターでは、利用者の自立を目指した「心身機能活性運動法」を取り入れ、身体を温める温熱法では遠赤外線を多く放出する麦飯石のマットを使用し、手や肩回りを温めることで血行を促します。

職員と一緒に行う健康体操は、職員の声掛けや童謡にあわせて、椅子に座って腕や足の曲げ伸ばし、足先や指先を動かす動作を行うなど、利用者が楽しみながら動けるように毎月工夫を凝らしています。利用者からは時折笑い声もあがるなど、楽しく体を動かしています。

職員は、「屋外で取り組んでいる野菜づくりや花づくりなど、JAらしい取り組みを継続していきたい」と意気込んでいます。

▲健康体操で体を動かす利用者

なるほどえ〜のう！営農情報

詳しくは最寄りのアグリセンター・JAグリーン・資材店にお問い合せください。

稲作情報

梅雨の時期は天候に悩まされる日々が続きますが、長期予報によると7月後半から8月は平年同様に晴れの日が多い予報です。

7・8月の気温は平年に比べ高くなる確率が50%、雨量も多くなる確率が40%の予報です。

これから出穂期を迎え、品質に大きく影響する時期となりますので圃場の見回りを徹底し、適期に基幹防除を行い、良質米に仕上げましょう。

倒伏防止

中干しの徹底・水田の表面から土壌中に酸素を取り入れることにより、根を丈夫にして水や養分の吸収力を高めます。

倒伏軽減剤は倒伏の危険がある場合に限り使用します。

病害虫防除

●穂いもち

出穂前後の降雨により、穂いもちの発生が助長されます。穂ばらみ期、穂ぞろい期の防除を徹底し、穂いもちの発生を予防しましょう。

にわか雨が多い場合は病勢が急激に進展するため、圃場を見回り、葉いもちの多発が見られた圃場では直ちに防除しましょう。

「ブラシン粉剤DL」3〜4kg／10aを散布します。使用回数／2回以内。（ただし収穫7日前まで）

農薬名	使用時期	使用薬量
ロミカ粒剤	出穂25〜10日前まで	2〜3kg／10a
ビビフル粉剤DL	出穂10〜5日前まで	3〜4kg／10a
ビビフルフロアブル	出穂10〜2日前まで	75〜100mℓを50〜150ℓで希釈／10a

※使用時期を厳守してください。
※ロミカ粒剤は後作に野菜の育苗または作付けする田では使用しないでください。
※薬剤の使用方法は「JAひろしま庄原地域水稲栽培ごよみ」を参考にしてください。

●カメムシ

カメムシの発生が多くなっています。

カメムシ類は畦畔や転作田等で増殖し、出穂に合わせて水田に飛来します。防除は畦畔を含めて薬剤散布しましょう。早生は、出穂が早いため防除時期を逸しないようにしましょう。

出穂期の畦畔などの草刈りは、カメムシ類を水田内に追い込むことになります。畦畔雑草の草刈りは出穂10日前頃までに行いましょう。

出穂前後の防除

病害虫防除は適期に行うことが大切です。

「JAひろしま庄原地域水稲栽培ごよみ」を参考にしてください。

●基本的な防除時期

葉いもち…穂ばらみ期と出穂期の2回防除

紋枯病……穂ばらみ期（幼穂形成期〜出穂期）

カメムシ…出穂期〜出穂後1〜2回

※粒剤の防除について

粒剤の防除薬剤は、散布してから7〜10日ぐらいが効果時期です。（散布後7日間は落水しないでください。）

●出穂期の目安

・平坦地コシヒカリ　（7／20〜8／5）
・高冷地コシヒカリ　（7／28〜8／10）
・あきさかり　（7／25〜8／10）

※田植え日・地域等により目安日は異なります。

栽培管理記録の記帳・提出

安全・安心な米の生産販売を行うために、肥料・農薬を使用した日、施肥量、出穂日、収穫開始日などの生産履歴を必ず記帳し米の出荷前にはJAへ提出してください。

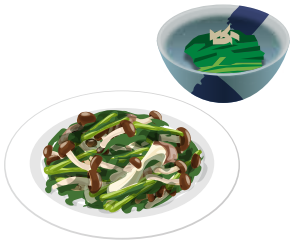
家庭菜園

小松菜

小松菜は、大変優れた栄養野菜です。アクが少なくて食べやすく、βカロテン（体内でビタミンAになる）、ビタミンCや鉄分およびカルシウムなどを多く含む青野菜です。

また、調理もおひたし、漬物、和え物、炒め物、汁の実など幅広い料理に使えます。

栽培も日当たりがよく水はけがよい土壌で厳寒期を除けば1年を通して育てることができます。



●圃場の準備

播種の2週間以上前には、1㎡当たり堆肥1kgと苦土石灰100gを施用し耕しておきます。1週間前には、化成肥料100～150gを施用し整地し、播種前に、幅70～80㎝高さ10～15㎝ほどの畝を立てます。

●種まき

条間15～20㎝で、深さ約1㎝に作ったまき溝に1㎝間隔で条播きし、1㎝ほどの覆土をして軽く押さえてから水やりします。

※播種後に防虫ネットを掛けましょう。（防虫ネットの目合いは1㎜以下）

●間引き

・1回目…本葉が1～2枚の頃に行い株間を3～4㎝にします。

・2回目…本葉が3～4枚の頃に行い株間を5～6㎝にします。

※生育の悪いものは間引きをしてください。

●追肥

2回目の間引きの後、化成肥料を1㎡あたり約25gまきます。

※黄葉やまだらになっている場合は肥料が足りていないので、追肥しましょう。

●収穫

収穫適期の株は草丈が25～30㎝で、抜き取り収穫します。

※大きくなりすぎると、葉が固くなりアクがでてきます。

遅くても30㎝までには収穫してください。

●病害虫

・**病害**…白さび病や炭そ病の発生がみられます。

・**害虫**…コナガ、アブラムシ、ヨトウムシ類による被害があります。

肥料・農薬は、最寄りのアグリセンター・資材店にお問い合わせください。

せり市場情報 5月

子牛せり市況

	月日	性別	出場頭数	平均価格 税込(円)	前回市場比 税込(円)
庄原地域	5月27日	雌	48	812,029	▼9,530
		去	63	883,527	▼3,057
		計	111	852,609	▼7,166
県全体		雌	119	802,713	▼13,390
		去	148	886,808	▼4,621
		計	267	849,328	▼6,704

前回市場比：マイナスの場合は「▼」

子牛せり市開催日

令和8年　8月19日(水)
9月30日(水)
11月11日(水)

子牛：庄原地域地区別せり成績表

	地区	出場頭数	平均体重(kg)	平均価格 税込(円)	最高販売牛の体重(kg)	最高価格 税込(円)	最高販売牛の血統 父	母の父	母の祖父
雌	庄原	13	296	810,954	274	852,500	花勝百合	美国白清	百合茂
	西城	1	349	874,500	349	874,500	福勝鶴	幸紀雄	美津照重
	東城	22	296	800,400	292	897,600	花勝百合	福之姫	安福久
	口和	3	320	845,900	325	880,000	北美津久	幸紀雄	百合白清2
	高野	7	316	834,586	340	869,000	福勝鶴	美国桜	勝忠平
	比和	1	315	805,200	315	805,200	峰勝姫	諒太郎	北乃大福
	甲奴郡	1	316	766,700	316	766,700	美津金幸	安茂勝	美津福
去勢	庄原	19	319	854,295	377	949,300	千寿剣	若百合	幸紀雄
	西城	4	356	953,425	363	1,016,400	北美津久	紀多福	安福久
	東城	14	321	897,757	357	979,000	福之鶴	百合白清2	安福久
	口和	11	339	899,000	334	1,052,700	福之鶴	安福久	安茂勝
	高野	8	319	855,388	336	958,100	千寿剣	美津照重	百合茂
	比和	4	336	909,975	382	1,192,400	百太	美国桜	安福久
	甲奴郡	3	316	892,100	331	903,100	北美津久	福之姫	安福久

Information お知らせ

令和８年度大型特殊自動車運転免許（農耕車限定）取得に向けた講習会及び試験の開催について

道路運送車両法に基づく大型特殊免許（農耕車限定）の取得講習会を開催します。

(1)開催日時

講習日時　※土日は除く	試験日	申込期日
10月６日(火)～13日(火)	10月14日(水)	７月29日(水)
12月１日(火)～ ８日(火)	12月 ９日(水)	

(2)開催場所　講　習：ＪＡ全農ひろしま広島営農技術センター（東広島市河内町入野11631-13）
試　験：広島県自動車運転免許三次試験場（三次市畠敷町1880-11）

(3)受講費用　75,000円（税込）　※受験料2,800円（非課税）が別途必要です。

(4)受講人数　12～14名／回　※応募が定員を超過した場合は抽選になります。

(5)お問い合わせ・申込方法　営農経済センター（☎0824-72-5654）またはお近くのアグリセンターまで。

飲料水の水質検査の実施について

ＪＡでは生活環境衛生改善の一環として、飲料水の水質検査を実施しています。ぜひご利用ください。

■**募集検体数**　50検体
■**検査料（1検体）**　7,260円（税込）
（ＪＡが2,000円を助成します）
■**助成対象者**　ＪＡの組合員世帯
■**申　込　先**　8月5日（水）までに総務管理課もしくは支店へお申し込みください。

※50検体に達した時点で締め切ります。

1日人間ドック健診のご案内

ＪＡでは健康管理活動の一環として、1日人間ドック健診をおすすめしています。自身の健康状態を定期的にチェックすることにより、病気の早期発見・早期治療が可能となります。ＪＡからの助成もありますので、是非この機会に健診を受けましょう。

■**検査項目**　耳鼻科／甲状腺／肝臓・胆道系／腎臓／眼科／肺／心臓／胃／膵臓／下部消化管／その他
■**実 施 日**　お申込みの方へ後日、個別にご案内します。
■**場　　所**　ＪＡ吉田総合病院
■**経　　費**　32,100円（ＪＡ価格）
※オプション検査として、乳がん健診、前立腺がん健診、脳ドック健診、低線量肺ＣＴなどもあります。
■**対 象 者**　ＪＡの組合員世帯
■**申　　込**　各支店にお申し込みください。

8月の年金相談会日程

日　付	会　場
４日(火)	東城支店
６日(木)	庄原支店
13日(木)	庄原支店
18日(火)	上下支店
20日(木)	庄原支店
25日(火)	庄原支店
27日(木)	庄原支店

開催時間　10：00～15：30

あなたの“ありがとう”をお届けします

お中元はギフトショップ花かご館で

花かご館庄原 ☎(0824)72-5655
花かご館上下 ☎(0847)62-8112